

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 34件

(内訳)

No.1	動産の取得について ―高規格救急自動車1台―	…9件
No.2	不妊治療費 保健福祉総合システム運営費	…6件
No.3	競輪場施設整備事業費(外向投票所新築ほか工事費)	…6件
No.4	燃料電池自動車導入促進補助金	…5件
No.5	下水道管路特別重点調査	…8件

今回ご意見をいただいた人数 12人
5件の議案にご意見をいただいた方： 5人
4件の議案にご意見をいただいた方： 0人
3件の議案にご意見をいただいた方： 0人
2件の議案にご意見をいただいた方： 2人
1件の議案にご意見をいただいた方： 5人

内訳：	10歳代	0人
	40歳代	3人
	50歳代	0人
	60歳代	2人
	70歳以上	6人
	不明	0人

※意見募集をした議案に直接関係のないご意見は省略しています

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.1	動産の取得について ―高規格救急自動車1台―
総務 常任 委員会	1	賛成です。この救急車を効率的に活用できるように、人員配置や稼働状況を見直す必要があれば、そちらにも着手していただきたいです。
	2	既存の救急車自体はメンテナンスが行き届けられていれば、長年使用しても耐えうると考えられます。装備されている医療機器類に誤作動が生じることで助かる命も助からないのであれば本末転倒です。よって、高規格救急自動車取得については、基本的に賛成です。 しかしながら、未だに救急車をタクシー代わりに利用している者がどの程度いるのか明らかにしていただきたい。仮に、多数の者が依然として存在しているのであれば、松阪市のようにタクシー代わりに使う者については有料にするよう検討していただきたい。
	3	「救命士が応急処置を適切に実施するために必要な車内スペース」とは、具体的にどの程度の広さを想定していますか。従来車両との違いはどこにありますか。 「高度救命処置用資機材」として搭載予定の具体的な機器名や種類は何ですか。どのような状況で使用されることを想定していますか。 電動ストレッチャーの導入により、隊員の身体的負担が軽減されるとのことですが、現場で実際にどのような負担が生じていたのか、また、この機能によって具体的にどの程度改善される見込みなのか説明をお願いします。 今回の車両価格(2,387万円)は、高規格救急車として一般的な相場と比べてどのような位置づけになりますか。同様の仕様を持つ車両の導入例(他自治体等)との比較はされていますか。もしあれば、その価格帯や調達条件なども含めて情報共有をお願いしますか。この価格には、車両本体以外に、医療機器、メンテナンス契約、研修費用などは含まれていますか。それとも車体と機材のみの価格でしょうか。 今回の指名競争入札に参加した4社の社名および提示価格は公表されていますか。差額や提案内容に大きな差はありましたか。選定された「三重トヨタ 四日市羽津店」は、どのような選定基準において最も優れていたと判断されたのですか。 今回公表された資料は非常に簡略なものであり、市民が十分な判断を行うための情報が不足しているように感じます。今後、公共予算による高額契約については、導入理由や比較資料を含めた「説明用資料」の作成・公開をご検討いただけませんか。「パブリックコメント」や市民からの意見募集を実施する際には、最低限の判断材料(仕様書概要、費用内訳、導入効果予測)を提供していただける体制を整えることは可能でしょうか。 この議案についていくつか質問させていただきましたが、これらはあくまでも一例にすぎません。市の重要な公共調達に関して、今後はより丁寧な情報提供と、市民との対話の機会を積極的に増やしていく方針はございますか。 また、意見書のWordファイルはダウンロード後にレイアウトが崩れ、入力しづらいことが多いです。PDFも編集が困難な形式であり、多くの市民にとって意見提出のハードルになっています。行政DX推進室が設置されている以上、年代やITスキルの異なる市民がより簡単に意見を伝えられるシステムの構築を、ぜひご検討いただきたいと思います。

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.1	動産の取得について ―高規格救急自動車1台―
総務常任委員会	4	予算の件もありますが、人命に関わることであるため、できる限り進めてください。
	5	モニターになって初めてですので、このような体験談を記してもと思いましたが、大変な現場を知っていただければと思い、まずお聞きしたいのは、この高規格救急自動車の既存の車両はすべてこの車でしょうか?それとも、高規格な機種を取得するという事でしょうか? さて、私が救急車により「九死に一生を得た」体験談を…深夜に体調が急変して119番しました。深夜ですので、隊員の方は真っ暗の中で対応し、意識の無い患者をストレッチャーで狭い車内に運び、重量もあって隊員の方は体力を要したことでしょう。この時の初期判断を適切に行う救命は、任務とはいえ精神的負担は超大でしょう。 後でドクターからお聞きした。ちなみに私はアナフィラキシーショックで一分一秒の現場、あと30分遅かったら命が無かったそうです。また、搬送先が見つからず、その場で待機する例も少なからず見えています。そう思いますと感謝してもしきれません。コロナでアナフィラキシーショックで亡くなられたニュースを見て知った方が多いと思います。このような現場 隊員の方の現状をご認識の上で医療の高度化と高規格救急自動車取得に向けて議論をしていただけたらと思いました。以上。
	6	現状把握が不明。根拠となる数字等がない。現在の車両の配置状況、どこにどんな車両が何台あるのか、各車両の耐用年数等、提案者量はどこに配置するのか、救急隊員の人数は足りているのか。
	7	高齢化社会に向け、救急の強化のため必要と思われる。
	8	日勤救急隊の件は新聞報道で知りました。今後、社会全体が高齢化して救急車の出動の増加が想定されます。救急要請者・救急隊員の双方に役立つ装備のある車両導入は良いと考えます。 まず1車両のようですが、配備後に導入メリット・デメリットを検証して改善・改良点を考慮し、増車配備までつなげていただきたい。
	9	医療従事者として購入は賛成ですが、実際に現在の救急車の稼働状況や、救急車が足りなくて起こった事例などがあるのか。また、こちらを購入するに当たってのメリット、デメリットを具体的に知りたいです。

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.2	不妊治療費 保健福祉総合システム運営費
教育民生常任委員会	1	基本的には賛成です。懸念は、女性の年齢が35歳以上43歳未満というのは、高齢過ぎではないでしょうか？若い女性でも不妊に悩まれるのであれば、そちらを優先的に補助することにより、多くの子供を産める可能性が高いです。 加えて、35歳以上43歳未満の年齢であれば、それなりの所得もあるはずです。所得が比較的高い35歳以上43歳未満より、所得が低くなりがちな若い女性をターゲットとすべきです。
	2	不妊治療の必要性は理解できるが、費用対効果の観点からも検証する必要があるのではないか。予算計上するのであれば、成果も公表し理解促進を図るべきです。
	3	システムの変更にお金がかかりすぎていて、減らせないものかと思ってしまいます。35歳以上という年齢制限も撤廃して、市独自にもっと若年層から手厚く不妊治療の負担を軽減する策を取ってほしいです。
	4	助成件数を10件とした根拠は？過去の実施状況はどうなっているのか。今後の計画はどうなっていくのか。
	5	人口の増加のため必要。
	6	子どもが欲しいが、さまざまな理由で不妊治療が必要な方がたくさんいると思います。人口を増やすという意味では必要な対策だと思います。 しかし、産むときだけ支援しても、四日市市に住まない方などがいたら結果として、四日市市の人口を増やすということにはつながりにくい部分があると思います。そちらの方の条件を増やすなどの検討は行わないのでしょうか？ また、こちらは生活保護受給者は対象外になるのでしょうか？生活保護需給者が不妊治療を行うのであれば、それはおかしいと思います。(まずは自身の生活を安定させることが最優先であるため)

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.3	競輪場施設整備事業費(外向投票所新築ほか工事費)
産業生活常任委員会	1	前提として、競輪場がどれだけ市の財政に影響を与えているか次第ではないでしょうか？ 自分で調べましたが、かなり市の財政状況に好影響を与えていることがわかりました。これくらいの影響を与えているのであれば、賛成です。ついでに言えば、霞ヶ浦緑地の駐車場をもっと増やして欲しいです。
	2	私は今までパチンコをした以外では競輪や競馬などのギャンブルをしたことはありません。よって、四日市市が公営ギャンブルを行うのは甚だ疑問です。それは不況知らずと言われたパチンコでさえ苦境と考えられるからです。また、競輪場施設を競輪だけでなく、例えば、競輪選手が子どもたちに自転車の楽しさを教えるアトラクションとか、四日市市を中心としてロードレースを主催するとか、利活用の拡大に尽力していただきたい。
	3	現状が不明。過去の年度別収支はどうなっているのか。整備実施後、何年後に収入増になるのか。
	4	競輪場自体を廃止し、他の施設へ。
	5	よりよい施設にすべきである。安定した収益を確保するためには、スポーツ観戦としての恵まれた環境が必要不可欠である。特に記念レースには、過去50億円余りの売り上げをあげ、市の財政にも大きく貢献しており、ギャンブルと判断するのはいかがなものかと思います。ただ、開催日には交通量が他の道路より多い隣接する国道の現状を考慮すべきである。
	6	ギャンブルをしないため、よくわからないと言うのが本音ではありますが、そこにお金をかけてどれくらいの利益が実際にあるのでしょうか？きれいにしなくてはいけない理由がわかりません。

6 月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.4	燃料電池自動車導入促進補助金
都市・環境常任委員会	1	やや反対です。元々単価が高い車であるにも関わらず、20万円(40万円の場合もあるが)の補助で、どれだけの人が購入するのでしょうか？
	2	燃料電池自動車が高額なため、購入者層は限られると考えられます。400万円の予算額であれば、公用車として燃料電池自動車を購入し、市民にアピールしたほうが良いのではないかと思います。または、買い物や通院に困難を極めている高齢者や、障がい者の方々に交通費の補助に回していただきたい。
	3	補助件数を20件にした根拠は？
	4	急ぐ必要があるのか疑問。
	5	補助金を出したところで電気自動車を買おうと言う人はそれほど増えないと思います。さらに、数台が電気自動車に変わったところで地球温暖化に大きな影響があるとは思えません。現状として、そこに市としてお金を出すのは合理的ではないと思います。

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.5	下水道管路特別重点調査
都市・環境常任委員会	1	賛成です。もっと予算を付けて、速やかに対処すべきです。八潮市のような事件が起こってからでは遅いため、インフラの老朽化対策を急いでいただきたいです。
	2	本議案は国を挙げての事業であり、積極的に取り組んでいただきたい。
	3	他県でニュースになった事件もあり、最優先に進めてください。
	4	今年1月の埼玉県八潮市の道路が陥没し、1名が死亡する痛ましい事故が発生したが、他にもインフラの老朽化による道路陥没事故が起きている。 下水道管が損傷して穴が開き、道路下に空洞ができることが原因といわれているが、四日市市でも同様の事故が起きる可能性があり、国からの要請を受けていること事は重大案件と考えられる。調査を早急を実施して、その結果を市民にも公表すべきと思う。危険があるならば、安全の確保のための対策も同時に行うべきと考える。
	5	四日市市にテレビカメラは現在あるのですか。対応する市職員は配置されているのですか。実施は委託となるのですか。
	6	必要。
	7	耐用年数が50年の下水道管は、市の調査では約20%近い250キロが年数を超えているとのこと。各地で陥没事故等が起きている現状において、早急に対応するには当然であるが、テレビカメラ、レーダーを十分に活用し、作業員の安全を第一に実施すべきである。
	8	他県でも水道管破裂による道路陥没など事故がありました。四日市市内で同様の事故が起こらないようにしっかりと調査して対策すべきだと思います。これに限ったことではありませんが、事故が起こってから何かをするよりも事故を起こさないようにするのが、何よりも一番大事なことです。こういった市民のインフラにはお金はしっかりとかけるべきだと思いますのでこちらは賛成です。